

RENKEI ワークショップ
**「未来を創りだすルネサンス・アントレプレナーシップ：
日英における人口構造の変化と、あるべき社会の姿とは」**
募集要項(和文抄訳)

期間:平成 27(2015)年 8 月 2 日(日)—8 月 13 日(木)(移動日除く)

場所:ユニバーシティ・カレッジ・ロンドン(UCL)、ロンドン

ワークショップの趣旨

「ルネサンス・アントレプレナーシップ」とは、現代の諸課題に対する解決策を考案するために、芸術、科学、文化、歴史、思想及びテクノロジーなど、あらゆる分野の知識を融合させる創造的プロセスを指します。

人口構造の変化は、世界の国々に影響を及ぼしており、絶好の機会となる一方で、深刻な経済問題となっているケースもあります。本ワークショップでは、国境、文化、専門分野の垣根を超え、参加者がそれぞれの知識やアイデアを持ち寄り、人口構造の変化がもたらす社会的課題に対して、対話を通して創造的なソリューションを生み出すことを目的としています。また、参加者は、発案されたアイデアを具現化するプロセスも考え、ワークショップ最終日に発表していただきます。ロンドンで行われる本ワークショップの成果は、2016年に大阪大学で開催予定の第2回ワークショップの活動へ繋がっていきます。

ワークショップの形式

本ワークショップには、RENKEI メンバー校から各 2 名の学生もしくは若手研究者が選抜され、計 24 名が参加します。参加者は多様なメンバーで構成されるチームに分かれ、人口構造が変化するこれからの社会において、人々が健康で豊かな生活を送るためにどのような社会的課題があるのかを考察し、それを解決するための創造的な手段をチームで導き出していただきます。

ワークショップでは、あらゆる分野で活躍している講師陣から学ぶセッションが設けられるほか、在ロンドンの社会起業家や民間企業を訪問し、参加者のアイデアを具現化するための知識やアイデアを得る機会も提供されます。

望まれる参加者の特性

- 人口構造の変化にともなう社会的課題の解決に関心のある方
- 社会起業に関心を持つ方
- ソーシャルイノベーションの創出を促し社会を変革するこれからのリーダーに求められるスキルと知識を得たい方
- 将来英国への留学を考えている方

参加条件

- RENKEI メンバー校の学生もしくは若手研究者であること
- 学際的な取り組みに熱心であると同時に産学連携に関心があること
- 自身の学術的関心が、如何に本ワークショップに貢献できるか示せること
- オンライン事前学習に参加できること
- 英国への渡航に支障がなく、2 週間の UCL での実習に全て参加できること
- 英語でのコミュニケーションが図れること(読み書きの能力はそれほど重視されない)
- 本ワークショップの成果を広範に発信することに貢献できること

応募方法

参加希望者は、応募書類(英語)を記入し、各大学の担当窓口へ6月5日(金)までに送付してください。もし担当窓口が不明の場合は、renkei@britishcouncil.or.jp に直接送付してください。締切後一週間以内に採否を通知します。

RENKEI とは

RENKEI (Japan-UK Research and Education Network for Knowledge Economy Initiatives)は、日英の大学間連携を基盤とした、新しい国際産学連携の仕組みです。

日英の12大学(日本側6校:大阪大学、九州大学、京都大学、東北大学、名古屋大学、立命館大学 英国側6校:サウサンプトン大学、ニューカッスル大学、ブリストル大学、ユニバーシティ・カレッジ・ロンドン(UCL)、リーズ大学、リバプール大学。2015年4月現在)がコンソーシアムを形成し、国境やセクターを超えて、未来志向で多様な分野の人々と共に、より理想的な社会の在り方を思考し、「社会の仕組みの変革を促す」ことを目的としています。ブリティッシュ・カウンシルは事務局として、日英のメンバー大学とともに、プログラムを展開しています。

<ブリティッシュ・カウンシル RENKEI ウェブサイト>

<http://www.britishcouncil.jp/programmes/higher-education/university-industry-partnership/renkei>